

第57事業年度事業報告書

自 令和4年7月1日
至 令和5年6月30日

一般財団法人 製粉振興会

第57事業年度事業報告

自 令和4年7月 1日
至 令和5年6月30日

1 理事会の開催

- (1) 令和4年8月4日 第184回理事会
 - ① 第56事業年度事業報告に関する件
 - ② 第56事業年度決算報告に関する件
 - ③ 公益目的支出計画実施報告書に関する件
 - ④ 定時評議員会招集に関する件
 - ⑤ 職務執行状況報告に関する件（報告）
- (2) 令和5年4月14日 第185回理事会（電磁記録による決議）
 - ① 臨時評議員会招集に関する件
- (3) 令和5年6月12日 第186回理事会
 - ① 第58事業年度事業計画に関する件
 - ② 第58事業年度予算に関する件
 - ③ 職務執行状況報告に関する件（報告）

2 評議員会の開催

- (1) 令和4年8月25日 第88回評議員会
 - ① 第56事業年度決算報告に関する件
 - ② 第56事業年度事業報告に関する件（報告）
 - ③ 公益目的支出計画実施報告書に関する件（報告）
- (2) 令和5年4月27日 第89回評議員会（書面決議）
 - ① 監事の選任に関する件

3 小麦粉製造業の事業再編促進事業

助成事業審査委員会（令和4年12月20日、令和5年2月10日開催）による事業計画及び事業完了等の審査を行った上で、廃業する製粉企業に対し助成金を交付した。

製粉企業の転廃業に対する助成 1件（2,292千円）

4 小麦粉製造業の安全品質管理向上事業

安全品質管理施設の設置及び安全品質管理の認証を取得した製粉企業・工場について助成申請内容等を審査し、助成金を交付した。

安全品質管理施設の設置助成	20 件 (3,926 千円)
安全品質管理の認証取得助成	1 件 (500 千円)
計	21 件 (4,426 千円)

5 小麦粉に関する知識の啓発・普及と需要拡大に関する事業

(1) 需要拡大推進事業

- ① 下記小麦粉実需者各団体の需要拡大事業計画に基づき、各団体に事業費を交付した。

パン食普及協議会	全国製麺協同組合連合会
(一社)日本即席食品工業協会	全国乾麺協同組合連合会
(一社)日本パスタ協会	(一社)全国ビスケット協会
全国パン粉工業協同組合連合会	日本プレミックス協会
全国小麦粉分離加工協会	(一社)日本麺類業団体連合会

- ② (一社)栄養改善普及会が令和4年7月から令和5年3月の間に実施した食品と栄養のミニ移動教室(元気のみなもと小麦粉パワー)事業に協賛し、同普及会に事業費を交付した。

開催回数 30回 参加人数 864名

(2) 小麦粉に関する知識の啓発・普及

- ① 新聞、雑誌等による粉食の普及活動

(ア) 小麦粉の普及、需要拡大を目的として、関係団体と連携して「コムギケーション倶楽部」のPR活動を行った。

20代～40代までの女性をターゲットに、コロナ禍で増える家庭内食に対応した小麦粉料理のレシピ提供を充実するためホームページの強化を行った。

また、引き続きInstagramを活用してレシピ付きの小麦粉料理や小麦粉関連の食品に関する記念日の情報発信を行った。

(イ) 小・中学生を対象として、小麦、小麦粉及び小麦粉加工品に係る基礎知識等の提供と小麦粉及び小麦粉加工品を使用した料理づくりをテーマとして、「食べて学ぼう！コナちゃん食育研究所」動画(4回)を作成し、毎日小学

生新聞（2回）、月刊「News がわかる」（4回）との連携の下、YouTube で配信した。

② 冊子及びパンフレット等の作成、配布

以下の冊子等を作成し、製粉企業等を通じ消費者等に幅広く配布した。

また、要望に応じて学校へも配布するとともに、消費者団体等の各種行事の際に参加者に配布した。

○ 冊子

「小麦粉の魅力（再改訂版）」、「話題のバスケット小麦粉とパン・メン・菓子・料理」、「小麦・小麦粉の科学と商品知識」

○ パンフレット

「ぼくとわたしの「小麦粉」自由研究」、「小麦粉ハンドブック（三改訂版）」、「元気のみなもと小麦粉パワー」、「小麦粉にはどんな種類があるの?」、「小麦粉ってなあに？」

特に「小麦粉ハンドブック」の内容改定を行い、8,000部を印刷した。

また、教育関係者の監修を得て、学習指導要領に即して教育現場で活用できる小学校高学年～中学生を対象とした冊子の制作に、2か年間の事業として着手し、編集会議を開催する等内容検討を進めているところである。

○ リーフレット

「小麦粉と私たちの暮らし」、「小麦粉は豊かな食事のコンダクター」、「コナちゃん4つのお願い」、「小麦粉の種類と用途」、「元気のみなもと小麦粉パワー」

③ 製粉振興会ホームページ「小麦粉のはなし」による情報提供

「小麦粉の基礎知識」（製造工程と生産・流通、小麦の加工と製品、小麦粉の科学等）及び「子供たちのコーナー」（コナちゃんねる<YouTube>、雑誌・新聞掲載記事等）などのコーナーを設置し情報を提供した。

④ 製粉会館1階の「製粉振興会PRコーナー」における展示

小麦、小麦粉見本とともに、パンの製造工程を、写真、イラストにより解説したテクナノメーション（動いて見える図）パネル「コナちゃんといっしょに、パンができるまでを見学しよう。」及びパネル「小麦粉の種類と用途」を展示した。また、時節に応じて乾麺、パスタ、プレミックス等についての製品見本、写真・パネル等を展示した。

6 教育、広報事業

(1) 製粉教室の開催

新入社員等の教育を目的とする第59回「製粉教室」を、新型コロナウイルス感染症防止の十分な対策の下、令和5年5月29日から6月6日まで開催し、22の製粉企業から50名の受講者が参加した。講義及び実習テーマと講師は次のとおりである。

製粉産業の現状と社会的役割	製粉協会専務理事	佐々木 康 雄
パン産業の概要	(一社)日本パン工業会専務理事	阿 部 勲
めん類製造業の概況について	日清製粉株式会社技術開発本部 新製品開発チーム チームリーダー	津 田 恭 征
パスタ産業について	マ・マーマカロニ株式会社 取締役生産本部本部長	池 田 雅 志
麦をめぐる事情について	農林水産省農産局農産政策部 貿易業務課長	平 野 賢 一
麦の生産をめぐる状況について	農林水産省農産局農産政策部穀物課 課長補佐(麦生産班担当)	福 田 満
ビスケット製造業の概況	(一社)全国ビスケット協会専務理事	島 田 純
プレミックス製造業の概要	株式会社ニッポン生産技術第1部 生産管理チーム 主査	八木橋 悟
即席めん概論及び最近のトピックス	(一社)日本即席食品工業協会 課長	鈴 木 竜 秀
海外の製粉会社の動向と製粉企業における品質保証と研究開発	(一財)製粉振興会 参与	長 尾 精 一
製 め ん 実 習	日清製粉株式会社技術開発本部 セイルスサポートチーム	松 岡 芳 宏
ケ ー キ ・ 製 パ ン 実 習	日清製粉株式会社技術開発本部 新製品開発チーム	川 井 泰 英
小麦・小麦粉の特性と試験法	製粉協会 製粉研究所 所長	明 石 肇
ICTを活用した新しい働き方	NTTコムソリューションズ株式会社 ICTイノベーション部門 部門長	倉 田 正 芳
製粉機械の原理と最近の動向	ピューラー社 リンクソリューション事業部 部長	金 子 亘

製パンを科学する	(一社)日本パン技術研究所 所長	井上好文
製粉企業の原価計算	千葉製粉株式会社管理本部 常務取締役執行役員 管理本部長	西澤 肇
食品の安全性について	(一社)食品産業センター 技術環境部長	阿部 徹
食品表示制度の概要	公立大学法人宮城大学 名誉教授	池戸 重信

(2) 製粉講習会の開催

製粉講習会については、令和5年3月22日東京において、新型コロナウイルス感染症防止の十分な対策の下、会場及びオンライン配信を併用して、以下のテーマ、講師により開催し、全国の製粉企業等から、会場・オンライン合わせて約400名の受講者が参加した。

① 激動の小麦情勢に対応する海外の国々と製粉企業

(一財)製粉振興会参与 長尾 精一氏

② 製パン業における品質管理と研究開発

山崎製パン株式会社中央研究所所長代理 後藤 雅文氏

(3) 「製粉振興」の発行

当会の行う事業と製粉企業の発展に寄与する事項について広報を行うため、編集委員会を隔月に開催し、「製粉振興」(第620号から625号まで)を発行して製粉関係者等に配布した。

7 製粉協同組合等が行う事業への支援

(1) 全国及び地域の製粉協同組合等が実施する構造改善推進のための事業に対し支援を行った。(16団体(5,998千円))

(2) 地域組合等が行う玄麦・小麦粉及び製めんの品質試験(九州製粉協同組合)、小麦粉を中心とした料理講習会(九州製粉協同組合)事業に対して支援を行った。
(371千円)

8 その他

麦作振興の推進活動を行う国内麦生産流通改善連絡協議会(事務局:全国農業会

議所)のメンバーとして、全国麦作共励会行事の開催に協力し、中央審査会(令和3年12月24日)に参加した。

また、中央表彰式(令和5年3月2日)を2年ぶりに開催した。

事業報告書の付属明細

付属明細書には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事項(事業報告の内容を補足する重要な事項)を記載することとされていますが、第57事業年度は該当する事項はありません。

その他公表資料

第57事業年度

○ 小麦粉製造業の事業再編促進事業

・助成件数 1件 ・助成金額 2,292千円

○ 小麦粉製造業の安全品質管理向上事業

助成対象者	助成内容
株式会社ニップン	安全品質管理施設助成
日東富士製粉株式会社	〃
江別製粉株式会社	〃
横山製粉株式会社	〃
府金製粉株式会社	〃
東日本産業株式会社	〃
株式会社小川製粉	〃
阿部製粉株式会社	〃
セントラル製粉株式会社	〃
株式会社内外製粉	〃
前田食品株式会社	〃
奥本製粉株式会社	〃
柄木田製粉株式会社	〃
旭製粉株式会社	〃
太陽製粉株式会社	〃
前田食品株式会社	安全品質管理認証取得等助成